



【教育目標】すこやかに伸びゆく子  
 すすんで学ぶ子ども ご根気づよい子ども ややさいい子ども か活発な子ども

# すこやか

高野小学校学校だより 第3号

発行日 平成31年 4月26日

発行者 校長 小荒井 新佐



## 令和元年の10連休を 楽しく過ごし、 連休明けも 楽しく学校に来るために…

この大型連休、実は、学校ではとても心配をしています。まずは、事故やけがが心配です。そして、新学期が始まり、3週間が過ぎて、やっと新しい学校生活に慣れたのにもかかわらず、生活リズムが変わってしまったり、家族から離れるのがいやになってしまったりすることが心配です。そこで、そうならないために、ご参考までにお読みください。

### まずは、こうやしょうの こどもたちへ



ゲームをやることはかならずしもわるいことではありませんが、かぞくときめたやくそくをやぶったり、やりすぎたりすることはいけないことです。

インターネットをつかって、じぶんでかかって、「かきん」をする  
 とたいへんなことになるよ。

いえの人にかくれてゲームをしたり、よなかまでゲームをしないでね。

オンラインゲームをやるひとは、つかいかたも、かぞくとちゃんとやくそくをきめてね。

やすみだからといって、いつまでもねていたり、よふかしをしたりすると、せっかくのおやすみがむだになってしまうよ。  
 そして、がっこうがはじまったとき、あさ、おきるのがつらくなるよ。



こうやしょうのみんなは、どんなあそびがきけんで、どんなことがわるいあそびかちゃんと知っているよね。 だめなことは、だめだよ。



じてんしゃにのるひとは、ブレーキがきくか、じぶんのからだにあってるか、ちゃんとかくにんをしてね。  
 じてんしゃでの とびだしやスピードのだしすぎも だめね。



### 次に、保護者のみなさまへ

#### 10連休の最終日に子どもにかけてほしい言葉の例

連休がおわったら、運動会だね。運動会、お母さん、楽しみにしているよ。 一等賞や二等賞でなくても、〇〇〇ちゃんの元気な姿やえがおの姿を見るのが、とっても楽しみなの。だから、運動会の日のお弁当は気合を入れてつくっちゃうね。お弁当、何が食べたい？



上の言葉には、いろいろなよさが含まれています。

- ① 「次は運動会」という子どもに連休明けの学校生活の見通しをもたせる言葉が入っています。
- ② 運動会は、がんばろうとする気持ちや楽しむことが大切で、結果ではないという親の子どもへのあたたかい余裕がふくまれています。このあたたかさで子どもの心の負担が減少します。
- ③ 上のような話し方で子どもに親の気持ちを積極的に伝えることで、子どもは自分が親から愛されていると実感することができます。
- ④ 最後の言葉では、子どもと対話ができます。親からの一方的な言葉ではなく、子どもと対話をする中で、子どもはより強く親に愛されていると感じます。

※ 旅行に行けなくても、楽しい思い出をつくってあげられなくても、上のようなあたたかい親の言葉があれば子どもの心は愛情で満たされます。その愛情で満たされた子どもの心が、子どもの生活に活力を与えます。

・子どもが事故にあったり、大けがをしたりした際は、校長携帯電話まで早朝や夜中でも結構ですので、お知らせください。 090-5237-3464 (小荒井)